

3 学期始業式の話 1 月 8 日（木）

新年のあいさつをします。喪中といって昨年親戚で不幸があった人は無理をしなくても結構です。新年あけましておめでとうございます。

今日から、3 学期が始まります。今日、元気な皆さんを会えてとてもうれしいです。

新年ですので、新年にちなんで2つのことをお話しします。

まずは数え年についてです。皆さんは数え年という言葉聞いたことがありますか？今は満年齢といって生まれた時が0歳で、一年たって誕生日が来て1歳になります。ですから誕生日が来ると1歳年齢が上がるのです。しかし、数え年は生まれたときに0歳ではなく1歳で、1月1日に1歳年齢が上がるのです。12月31日に生まれた人は12月31日で1歳、次の日1月1日で2歳になるわけです。不思議ですね。年齢が一つ上がることも新年を祝う一つだったのでしょう。神社などでは、今でも数え年で示されています。

次に書き初めについてです。3 学期に書き初めを行うために、皆さんは、冬休みに練習をしたことと思います。では、書き初めは新年のいつ、何のために行うものでしょうか。最初は、年の始めに天皇に書いて渡すものだったようです。その後、おめでたい新年に書道をするというのが行事になって広がったそうです。習い事は、1月2日から習い始めると上達すると言われています。そのため書き初めは1月2日に行うことが一般的だそうです。書き初めは、字が上手になること願ったり、一年の目標を書いて頑張ろうとしたりする意味があります。来週各学年や学級で書き初めを行いますが、気持ちを落ち着けて、新年最初の実践に臨んでください。皆さんが書いた書き初めを見るのを楽しみにしています。3 学期、全員が元気で仲良く過ごせることを願っています。